

2017 年度 日本計算工学会 庄子メダル・論文賞・論文奨励賞を受賞しました (2018/5/22)

テーマ：計算工学

2018年5月22日、一般社団法人日本計算工学会2018年度定時社員総会にて、当研究所地域・都市再生研究部門 地域安全工学研究分野の櫻庭雅明特任教授（客員）が庄子メダルを、山口裕矢助手と森口周二准教授が論文賞を、東北大学工学研究科の西紳之介大学院生が論文奨励賞を、各々受賞しました。庄子メダルは、計算工学会の民間出身の初代会長を務めた庄子幹雄氏の功績を記念して設けられた賞で、産業界における計算工学の発展に特別の貢献のあった会員に授与されます。論文賞・論文奨励賞は計算工学の発展に顕著な貢献をしたと認められる論文の著者である会員に授与されます。

受賞論文

山口裕矢, 高瀬慎介, 森口周二, 寺田賢二郎, 小田憲一, 上石勲

「非ニュートン流体モデルを用いた雪崩の3次元非構造有限要素解析.」(日本計算工学会論文集2017 (2017): 20170011-20170011)

西紳之介, 寺田賢二郎, 加藤準治, 西脇眞二, 泉井一浩

「熱変形制御を目的とする複合板のマルチスケルトポロジ最適化.」(日本計算工学会論文集2016 (2016): 20160024-20160024)



庄子メダル（櫻庭特任教授（客員））



論文賞（山口助手・森口准教授）



論文奨励賞（西氏）

文責：山口裕矢（地域・都市再生研究部門）